

2009年(平成21年)10月14日(水曜日)

飛 騨 16

飛 騨



ミュージズの祈り A
二科会 大塚 博務
(岐阜市萱場東4)

高山支局
〒506-0021
高山市名田町5-18
0577(32)0350
Fax(34)5215
萩原通信局
0576(52)1025
Fax(53)0006
飛騨通信部
0577(73)6701
Fax(73)6738
岐阜支社
〒500-8875
岐阜市柳ヶ瀬通一丁目12番地
058(265)0191
Fax(262)8706
(販売) (265)0265
(広告) (266)4791
(事業) (265)0267

(第3種郵便物認可)

田んぼに響く実りの歌



水田でのコンサートに耳を傾ける参加者。下呂市萩原町で

萩原で「龍の瞳」稲刈り体験

今年は昼食時にコンサートも

下呂市発祥の米「龍の瞳」の稲刈り体験が十二日、同市萩原町の水田であり、県内外から集まった五十人が農村体験を楽しんだ。今年、愛知県を拠点に全国で活躍するミュージシャンのハゲ富安さんとバイオリニストの黒田かなえさんによるコンサートも初めて開かれ、水田一帯に明るい歌を響かせた。

山や川の再生を目指す特定非営利活動法人(NPO法人)「龍の瞳」が米作りに関心を持ってもらおうと、

大阪市枚方市の保育士谷さやかさん(ごは)と、こんな場所でコンサートを聴いたことはない。稲刈りにも精が出ます」。同市のエステイション安田梨沙子さん(ごは)は「今まで農業作業する機会はなかった。来年の田植えにも来たい」と話している。(白山泉)

昨年から開いている。参加者は、長靴を履いて十五坪の水田に入り、かまで稲を刈って七百キを収穫した。昼の休憩時間に、龍の瞳で作ったおにぎりの昼食を食べながら、ハゲさんらの歌声に耳を傾けた。